

あかしのかわ

都小学校福祉学習



都小学校福祉学習

第122号

3月3日はひな祭り



山口豊子さんから寄付していただいたひな壇を今年は健康支援センターに飾りました。

今回の題字の担当は 中島 ゆみ さんです！
とても上手な字でいろいろが素敵ですね。



編集発行 令和7年3月1日発行
社会福祉 赤井川村社会福祉協議会
法 人

〒046-0501
北海道余市郡赤井川村字赤井川318番地1
赤井川村デイサービスセンター内
電 話 (0135) 34-6068番
F A X (0135) 34-6069番
Eメール info@akaigawa-shakyo.or.jp



共同募金、歳末たすけあい募金にご協力いただき、ありがとうございました。

令和6年度 募金結果報告

募金内訳（順不同、敬称略）

赤い羽根共同募金		目標額 249,000円に対して	
令和6年10月1日～令和6年12月31日		279,483円集まりました。	
ご芳名	金額(円)	ご芳名	金額(円)
村内区会合計	167,500	農村フェス	41,060
健康まつり	6,177	都小学校	1,876
その他(個人)	3,431	ピンバッジ	17,797
募金箱	41,642		

歳末たすけあい募金		目標額 190,000円に対して	
令和6年12月1日～令和6年12月31日		200,409円集まりました。	
ご芳名	金額(円)	ご芳名	金額(円)
村内区会合計	165,500	赤井川中学校	3,446
赤井川小学校	13,116	日赤奉仕団	3,000
サークルひまわり	1,500	その他(個人)	758
募金箱	13,089		

村内事業所設置募金箱		目標額 54,731円集まりました。	
令和6年10月1日～令和6年12月31日			
ご芳名	金額(円)	ご芳名	金額(円)
トモ・プレイパーク	82	山中牧場	10,746
キロロリゾート	1,602	赤井川郵便局	227
カルデラ温泉	863	赤井川村役場	45
健康支援センター	267	道の駅	20,137
赤井川診療所	200	道の駅直売所	4,004
河村商店	857	木村燃料店	100
サロンたんぽぽ	5,379	赤井川社協	4,394
戸田・伊藤・宮永・鈴木東建JV	5,000	その他	828

《あかりんピンバッジ協力店》

河村商店様 木村燃料店様 トモ・プレイパーク様
今年度も共同募金へのご理解、ご協力ありがとうございました！

各小中学校や皆様から集められた共同募金、歳末たすけあい募金は北海道内の障がい者や子供たちの福祉活動に使用されるほか、村内の福祉活動に活用されます。皆様のあたたかなご協力、どうもありがとうございました。

(村内での分配先活動 一例)

- 老人クラブ悠楽会の活動資金として
- 赤井川手話会の活動資金として
- 赤井川村遺族会の活動資金として
- 高齢者配食サービスの資金として





福祉学習（都小学校）



都小学校より依頼をいただき、2月10日、5・6年生を対象に、後志ろうあ協会の伊藤講師、余市手話会の合田通訳士をお招きし授業を行いました。授業では、講師の今までの体験などから、生活の工夫、耳が聞こえないことで寂しい思いをした経験などを話していただき、周りの配慮が大切であることに気づかされました。また、手話で挨拶や自己紹介をしたり手話を真剣に学んでいる姿が、とても素晴らしく、当事者を交え貴重な経験になったのではないかと思います。事前課題に取り組んでくれたこともあり、スムーズに授業をすすめることができ嬉しく思います。都小学校の先生、5・6年生の皆様ありがとうございました。

職員を学校へ派遣し、福祉教育のお手伝いをします。
お問い合わせは、社会福祉協議会（34-6068）までお願いします。



防災士から学ぶ災害対策講座

2月20日（木）、健康支援センターにて「災害対策講座」を開催しました。今回は北海道防災士会の横内春三氏、塚田正信氏を講師としてお招きしました。村民29名が参加され、防災対策の基本的な講座や、水害時のロープを使った避難体験、段ボールベッド組立体験などを行いました。家族・自分・地域を守るための大切な心構えができ防災の意識も高まったのではないかと思います。



地域おこし協力隊による事業（社協協賛）



2月20日、第一回「村のカフェ」にたくさんの村の方が遊びに来てくださいました。静かな赤井川の冬に束の間の活気と笑い声が溢れる2時間でした。

主催者の加藤はコーヒーの淹れすぎで、翌日は肩と首が回りませんでした。第二回も3月に企画しております。また皆様で遊びに来てください。

北海道信用金庫ひまわり財団様よりご寄付

令和6年度も北海道信金金庫ひまわり財団様から10万円の福祉助成金を贈呈いただきました。地域福祉事業費の一部として大切に使用させていただきます。



赤井川建設協会様よりわたあめ器のご寄付



赤井川村建設協会様より、わたあめ器を寄付していただきました。ありがとうございます。社協で農村フェスに出店できるのが楽しみです。



わたあめ器の貸し出し

区会の行事など地域の交流活動を支援するため、「わたあめ器」を貸し出しします。

業務用の機械のため、たくさんの皆様に提供することができます。ぜひ、区会の親睦会、村の祭り、イベントなどにご活用ください。

利用できる方	区会、村内のボランティア団体、学校、福祉団体等
貸し出しできる日	年間（農村フェスは除く）
料金	無料

お問い合わせ 赤井川村社会福祉協議会 電話34-6068

社会福祉事業に対する善意の寄付ありがとうございます

ひまわり財団（余市町）100,000円	安部喜蔵様（一都）10,000円（配食指定）
匿名希望様（一町内）2,500円	匿名希望様（一町内）5,000円
阿部政範様（二町内）6,000円	匿名希望様（一町内）10,000円
匿名希望様（二町内）10,000円	匿名希望様（一町内）500円
匿名希望様（二町内）10,000円（配食指定）	匿名希望様（曲川）10,000円
匿名希望様（二町内）20,000円（配食指定）	

皆様のたくさんのあたたかいご支援に感謝いたします。

あ と が き

今年には雪が少なかったかと思っていたのもつかの間、2月に入ると寒気の影響で、雪がどんどん降りましたね。

雪掻きで、肩や腰が痛くなった、転んでしまったというお話も聞きますが、みなさんは大丈夫でしたか？

3月に入ったら、もうすぐ、赤井川も春ですね。みなさんも外出したい気持ちになってくるのではないかと思います。しかし、まだ、安心してはいけません。路面が凍っていたり、転倒が心配な時は、無理はせず、おでかけアシストサービスを利用して頂けたらと思います。みなさんで怪我無く春を迎えましょう。

社協での事業などの情報を発信しています



フォロー&いいね♡
お願いします！